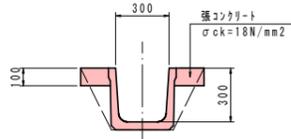


# 排水工構造図

## 水路用側溝 S=1:20 (300X300)

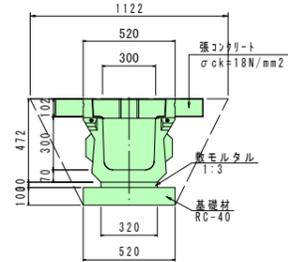


水路用側溝 (300X300) 数量表 10m当たり

種別	規格	数量	単位
側溝 (KW)	300X300	10.00	個

10m当り数量  
 (L=1000) 10.00 ÷ 1.000 = 10.0本  
 (L=2000) 10.00 ÷ 2.000 = 5.0本

## 落蓋側溝300型 S=1:20 300X300 (縦断用)

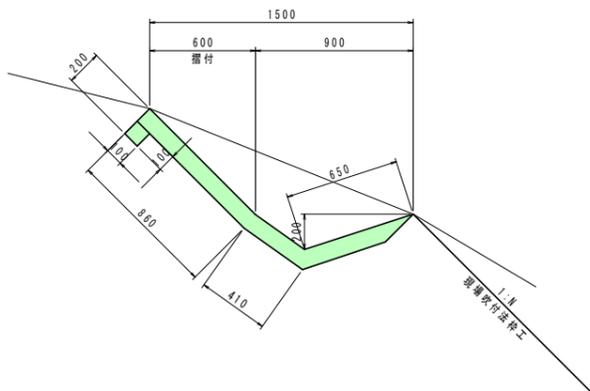


落蓋側溝300型 (300X300縦断用) 数量表 10.00m当り

名称	概要	計算式	数量	単位
躯体	300X300 縦断用	300X300X2000 W=366kg	10.00	m
蓋版	300型用	W=50kg L=500mm	18.00	枚
集水蓋	300型用	W=--kg L=500mm	2.00	枚
敷モルタル	1:3	0.03X0.36X10.00	0.11	m³
基礎材	t=100mm 再生砕石	0.56X10.00	5.60	m²
高面整正		0.56X10.00	5.60	m²

注: 二次製品の図面については、これを指定するものでなく、同等品以上の物とする。

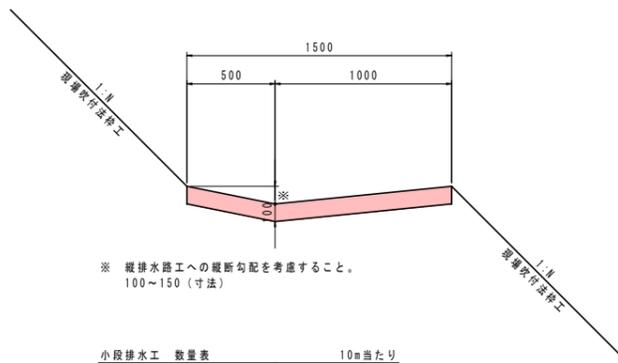
## 法肩排水工 S=1:20



法肩排水工 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	σck=18N/mm²	(0.650+0.410+0.860+0.100)X10.000	2.020	m³
表面仕上げ (ホウキ目)		(0.650+0.410+0.860+0.100)X10.000	20.200	m²

## 小段排水工 S=1:20

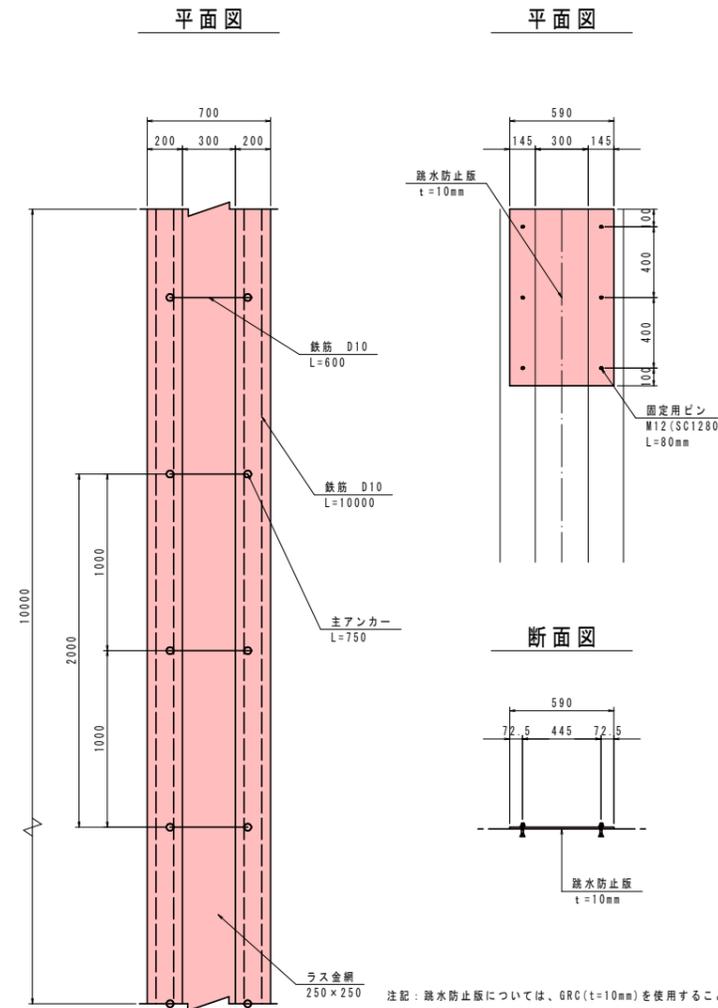


※ 縦排水路工への縦断勾配を考慮すること。100~150 (寸法)

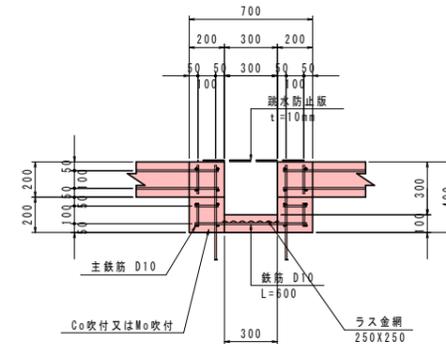
小段排水工 数量表 10m当り

種別	規格	数量	単位
コンクリート	σck=18N/mm²	1.50	m³
表面仕上げ (ホウキ目)		15.00	m²

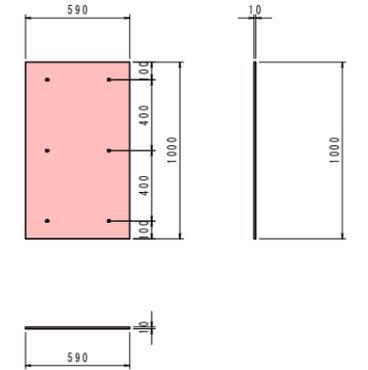
## 標準断面図 S=1:20



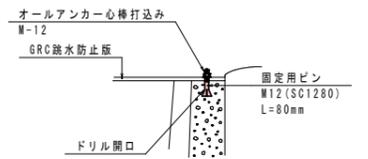
断面図



## 跳水防止版 S=1:20



固定用ピン (M12 (SC1280)) 詳細図



跳水防止版 数量表 1.0m当り

種別	規格	数量	単位
跳水防止版	GRC t=10mm	1.00	枚
固定用ピン	M12 (SC1280)	6	セット

固定用ピン (M12 (SC1280)) は、製品 (1m) に込みとする。

縦排水工 数量表 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	200X200	10.00 x 2	20.00	m
主アンカー	D16 L=750	5本 x 2	10.00	本
鉄筋	D10	(10.00X4X2+0.60X10.00) X 0.56kg/m	48.16	kg
打設モルタル	-	(0.20X0.20X2+0.30X0.10) X 10.00	1.10	m³
人力切崩し	-	(0.70X0.20+0.30X0.15) X 10.00	1.85	m³
ラス金網	φ250X50	0.30X10.00	3.00	m²

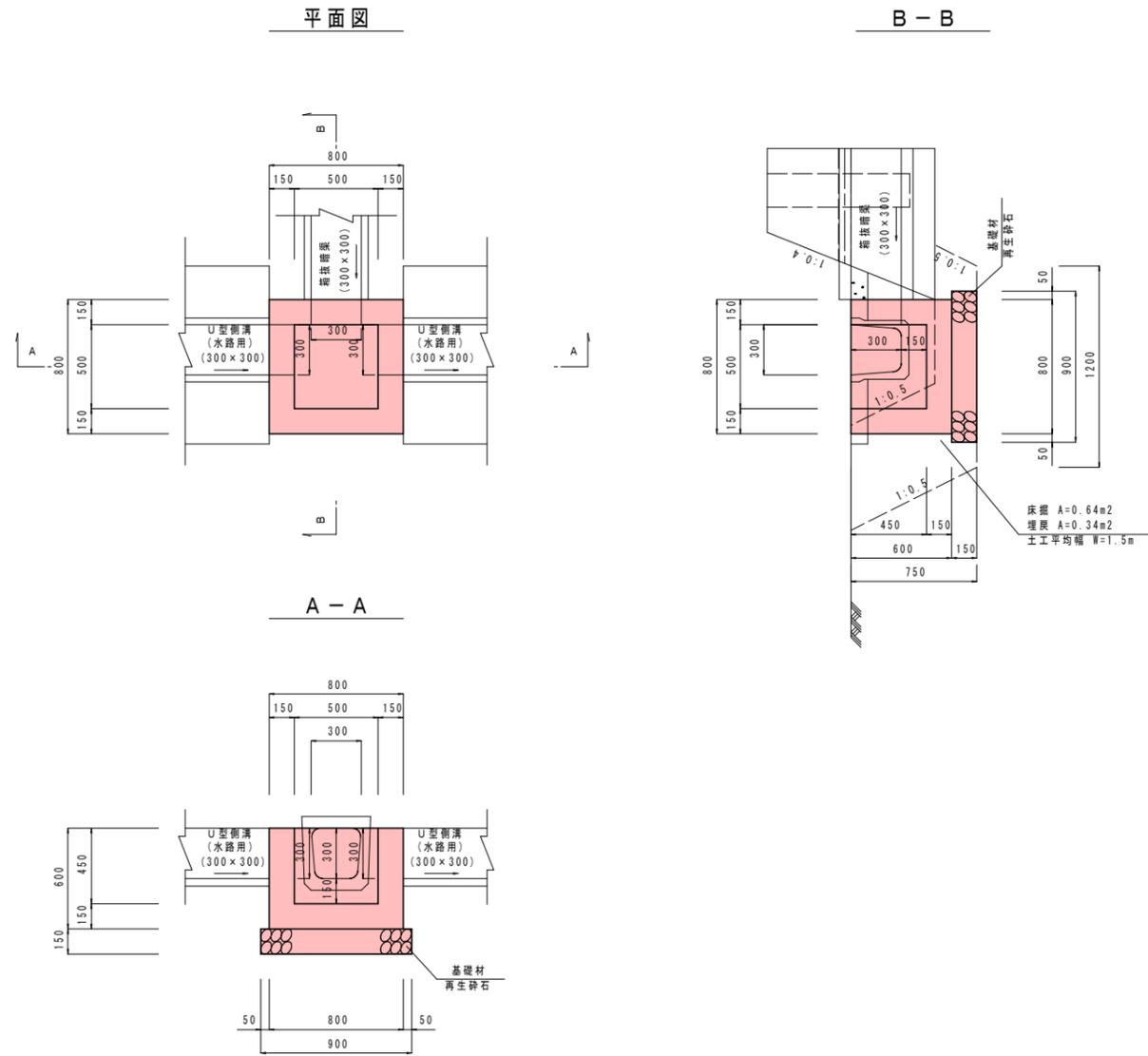
注記: 跳水防止版については、GRC (t=10mm) を使用すること

## 実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等 (急傾斜) 工事 (大塚3地区補正R7-1工区)
河川名	大塚3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	排水工構造図
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 19 葉 第 6 号

# 集水柵工図 (2-1)

集水柵工標準図 S=1:20



B型集水柵 数量表 1ヶ所当り

種別	規格	控除前数量	控除数量	控除後数量	単位	控除内容及び数量計算式
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.272	0.042	0.23	m <sup>3</sup>	U型側溝300X300(水路用)=2ヶ所 箱状暗渠300X300=1ヶ所
型枠	小型構造物	3.120	0.135	2.99	m <sup>2</sup>	U型側溝300X300(水路用)=2ヶ所 箱状暗渠300X300=1ヶ所
基礎材	再生砕石 t=150mm	0.810		0.81	m <sup>2</sup>	
鋼製蓋版	GRC300用			1.00	枚	
基面整正		0.810		0.81	m <sup>2</sup>	
床掘	砂質土	0.960		0.96	m <sup>3</sup>	0.64X1.5=0.96
埋戻	砂質土	0.510		0.51	m <sup>3</sup>	0.34X1.5=0.51
残土処理	砂質土	0.393		0.39	m <sup>3</sup>	0.96-0.51/0.9=0.39

控除位置(開口部)および種別は、平面図を参照のこと。

C型集水柵 数量表 1ヶ所当り

種別	規格	控除前数量	控除数量	控除後数量	単位	控除内容及び数量計算式
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.272	0.028	0.24	m <sup>3</sup>	U型側溝300X300(水路用)=2ヶ所
型枠	小型構造物	3.120	0.090	3.03	m <sup>2</sup>	U型側溝300X300(水路用)=2ヶ所
基礎材	再生砕石 t=150mm	0.810		0.81	m <sup>2</sup>	
鋼製蓋版	T-14				組	
基面整正		0.810		0.81	m <sup>2</sup>	
床掘	砂質土	1.966		0.96	m <sup>3</sup>	0.64X1.5=0.96
埋戻	砂質土	1.461		0.51	m <sup>3</sup>	0.34X1.5=0.51
残土処理	砂質土	0.393		0.39	m <sup>3</sup>	0.96-0.51/0.9=0.39

控除位置(開口部)および種別は、平面図を参照のこと。

集水柵 数量表 1ヶ所当り

種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.80X0.80X0.60-0.50X0.50X0.45	0.272	m <sup>3</sup>
型枠	小型構造物	(0.80+0.50)X0.60X4	3.120	m <sup>2</sup>
基礎材	再生砕石 t=150mm	0.90X0.90	0.810	m <sup>2</sup>
鋼製蓋版	GRC300用	-	-	枚
基面整正		0.90X0.90	0.810	m <sup>2</sup>
床掘	砂質土	0.64X1.50	0.960	m <sup>3</sup>
埋戻	砂質土	0.34X1.50	0.510	m <sup>3</sup>
残土処理	砂質土	0.96-0.51/0.9	0.393	m <sup>3</sup>

排水溝控除数量表 1ヶ所当り

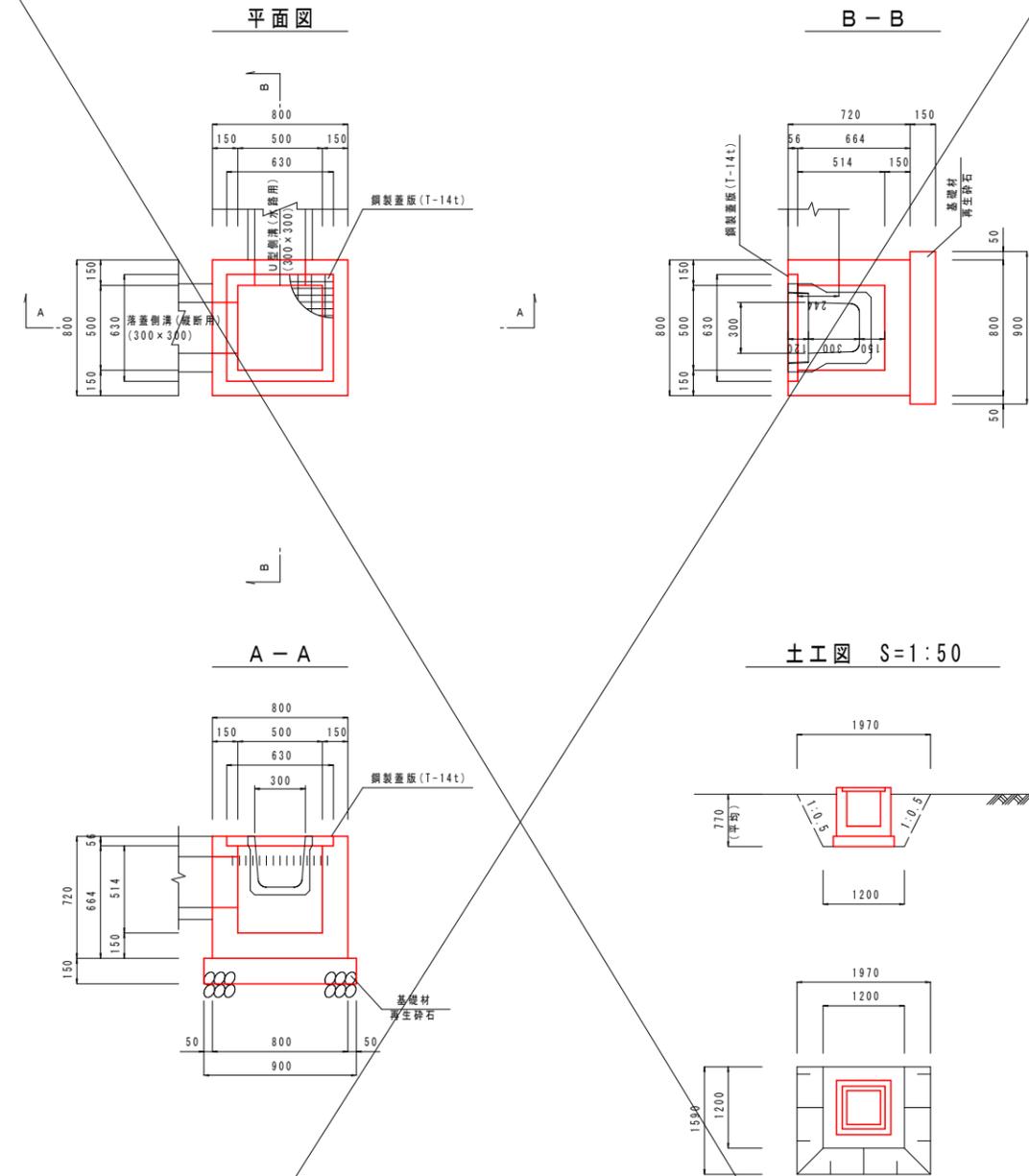
種別	規格	コンクリート			型枠		
		計算式	数量	単位	計算式	数量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$						
U型側溝	300X300(水路用)	-0.30X0.30X0.15	0.014	m <sup>3</sup>	-0.30X0.30X2+0.30X0.15X3	0.045	m <sup>2</sup>
箱状暗渠	300X300	-0.30X0.30X0.15	0.014	m <sup>3</sup>	-0.30X0.30X2+0.30X0.15X3	0.045	m <sup>2</sup>

## 実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大塚3地区補正R7-1工区)
河川名	大塚3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	集水柵工図(2-1)
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 19 葉 第 7 号

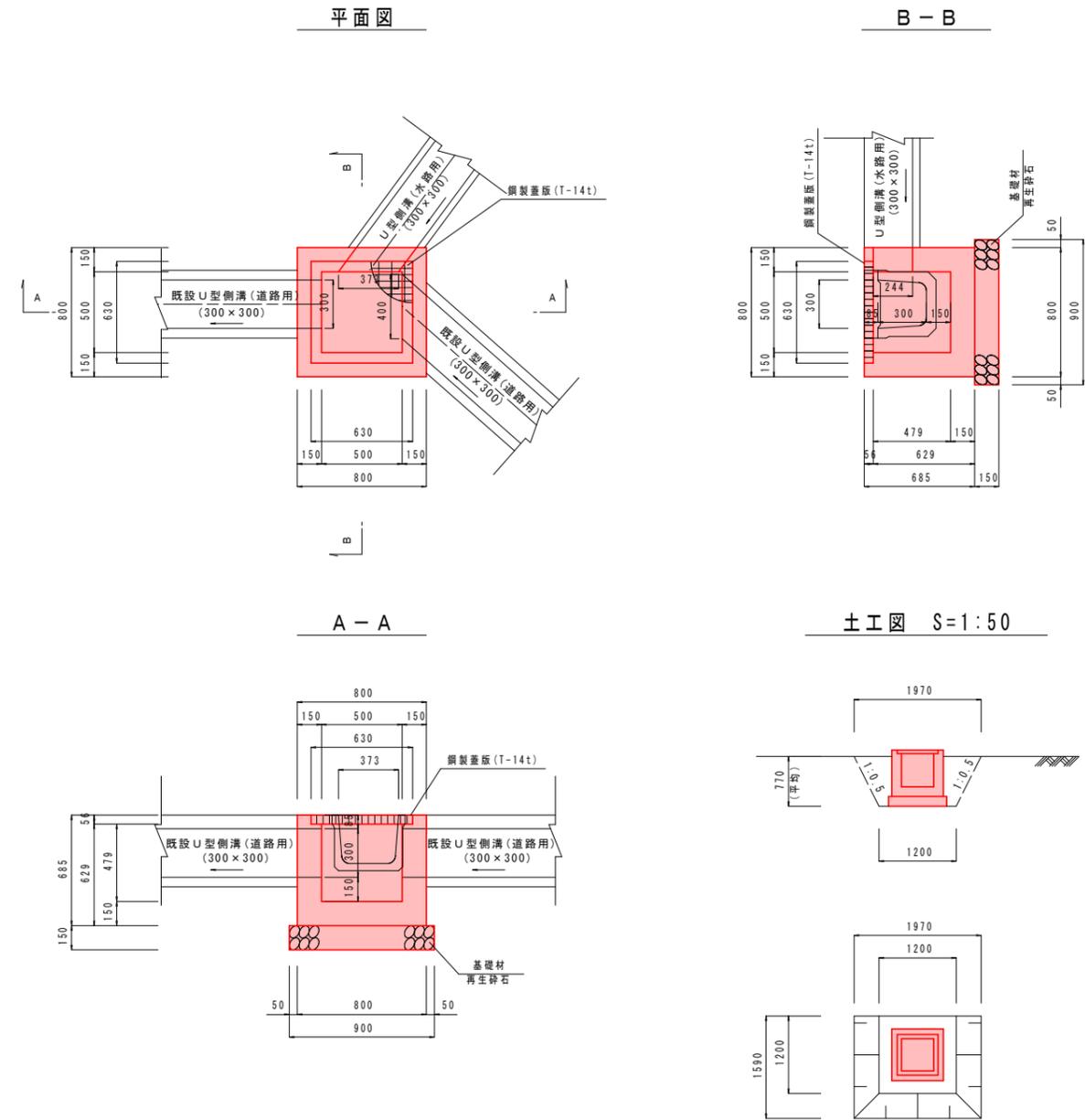
# 合流柵工図 (4-2)

## 第3号合流柵工 S=1:20



種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.80 \times 0.80 \times 0.72 - 0.63 \times 0.63 \times 0.056 - 0.50 \times 0.50 \times 0.15$ $- (0.30 \times 0.30 + 0.30 \times 0.24) \times 0.15$	0.286	0.29 m <sup>3</sup>
型枠	小型構造物	$(0.80 \times 0.72 + 0.50 \times 0.66) \times 4 - (0.30 \times 0.30 + 0.31 \times 0.24) \times 2$ $+ 0.30 \times 4 \times 0.15 + (0.30 + 0.24) \times 2 \times 0.15$	3.644	3.64 m <sup>2</sup>
基礎材	再生砕石 t=150mm	$0.90 \times 0.90$	0.810	0.81 m <sup>2</sup>
鋼製蓋板	T-14	グレーチング寸法 607X607X50 受枠寸法 630X630X56	1.0	1.0 組
基面整正		$0.90 \times 0.90$	0.81	0.8 m <sup>2</sup>
床掘	砂質土	$1/2 \times (1.20 \times 1.20 + 1.59 \times 1.97) \times 0.77$	1.76	1.8 m <sup>3</sup>
埋戻	砂質土	$1.76 - (0.80 \times 0.80 \times 0.62 + 0.90 \times 0.90 \times 0.15)$	1.24	1.2 m <sup>3</sup>
残土処理	砂質土	$1.76 - 1.24 / 0.9$	0.38	0.4 m <sup>3</sup>

## 第4号合流柵工 S=1:20

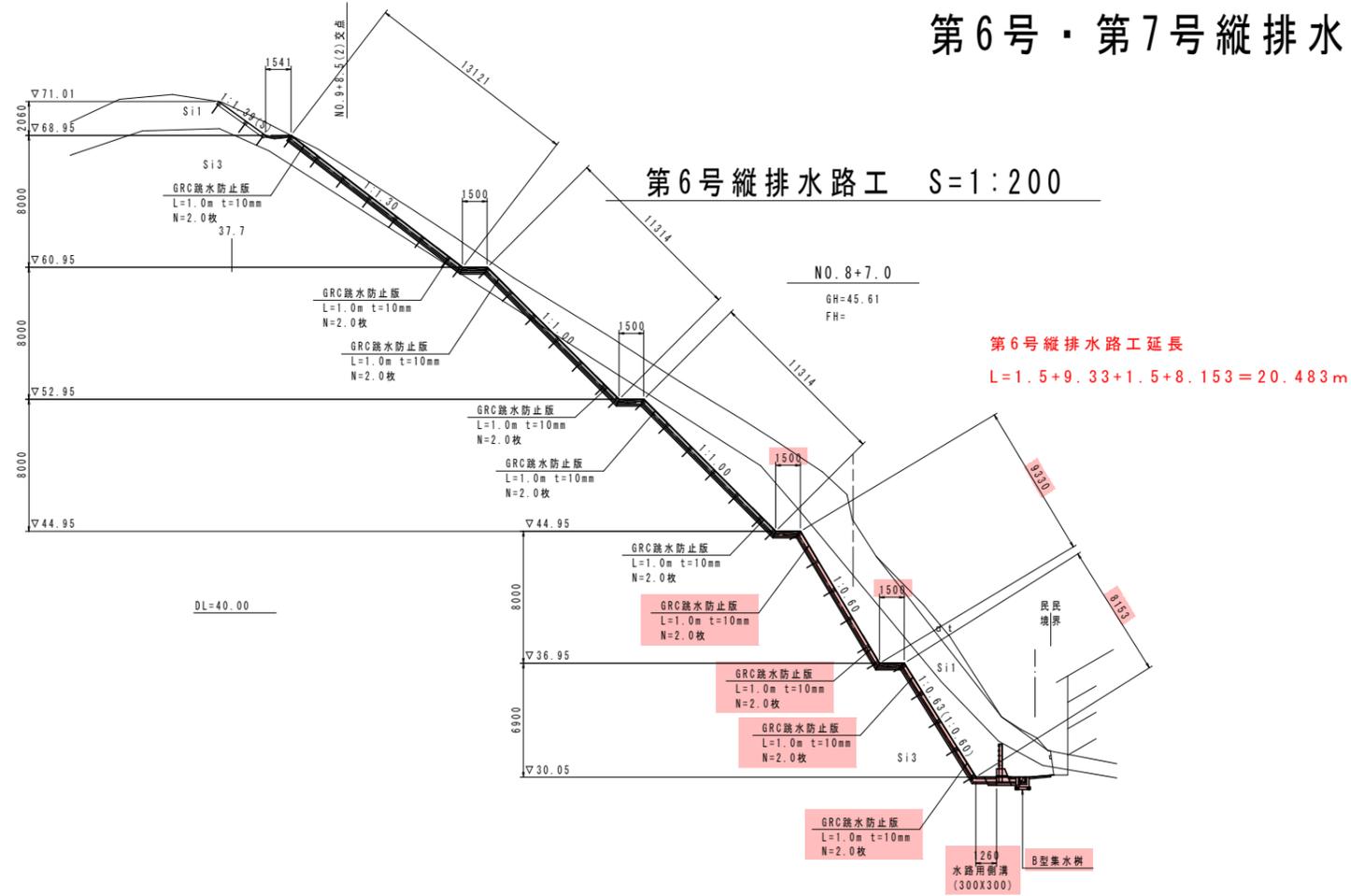


種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.80 \times 0.80 \times 0.685 - 0.63 \times 0.63 \times 0.056 - 0.50 \times 0.50 \times 0.479$ $- (0.373 \times 0.244 + 0.30 \times 0.30 + 0.40 \times 0.30) \times 0.15$	0.251	0.25 m <sup>3</sup>
型枠	小型構造物	$(0.80 \times 0.685 + 0.50 \times 0.629) \times 4 - (0.373 \times 0.244 + 0.30 \times 0.30 + 0.40 \times 0.30) \times 2$ $+ (0.373 + 0.40 + 0.244) \times 2 \times 0.15 + 0.30 \times 0.15 \times 6$	3.423	3.42 m <sup>2</sup>
基礎材	再生砕石 t=150mm	$0.90 \times 0.90$	0.810	0.81 m <sup>2</sup>
鋼製蓋板	T-14	グレーチング寸法 607X607X50 受枠寸法 630X630X56	1.0	1.0 組
基面整正		$0.90 \times 0.90$	0.81	0.8 m <sup>2</sup>
床掘	砂質土	$1/2 \times (1.20 \times 1.20 + 1.59 \times 1.97) \times 0.77$	1.76	1.8 m <sup>3</sup>
埋戻	砂質土	$1.76 - (0.80 \times 0.80 \times 0.62 + 0.90 \times 0.90 \times 0.15)$	1.24	1.2 m <sup>3</sup>
残土処理	砂質土	$1.76 - 1.24 / 0.9$	0.38	0.4 m <sup>3</sup>

### 実施設計図

(1工区)	
鹿	児
島	県
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大塚3地区補正R7-1工区)
河川名	大塚3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	合流柵工図(4-2)
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 19 葉 第 8 号

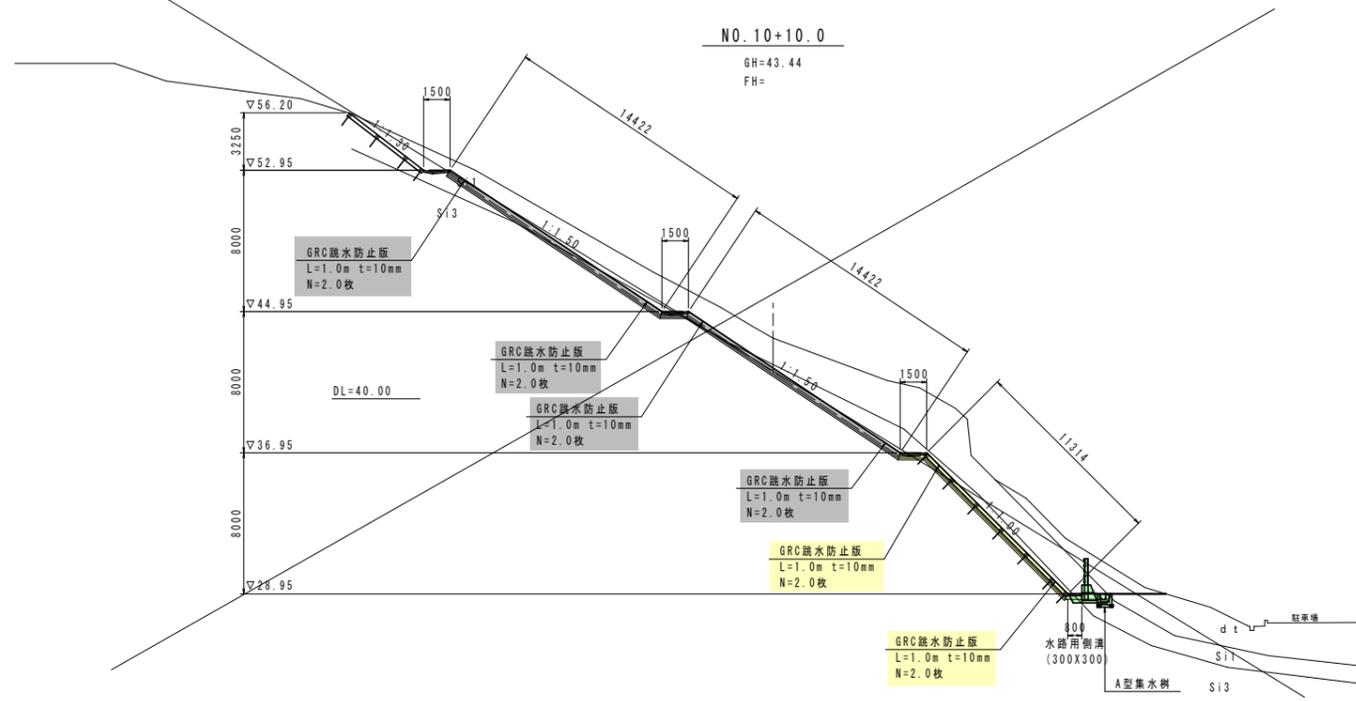
# 第6号・第7号縦排水路工



第6号縦排水路工 数量表

種別	規格	計算式	1.0箇所当たり	
			数量	単位
縦排水路工	200タイプ	13.121+11.314+11.314+9.330+8.153+1.500X4	59.232	m
跳水防止版	GRC t=10mm	1.00X2X10 (L=1000)	20.000	枚
水路用側溝	300X300	1.260	1.260	m

## 第7号縦排水路工 S=1:200



第7号縦排水路工 数量表 (R7-1工区)

種別	規格	計算式	1.0箇所当たり	
			数量	単位
縦排水路工	200タイプ	11.314+1.500	12.814	m
跳水防止版	GRC t=10mm	1.00X2X2 (L=1000)	4.000	枚
水路用側溝	300X300	0.800	0.800	m

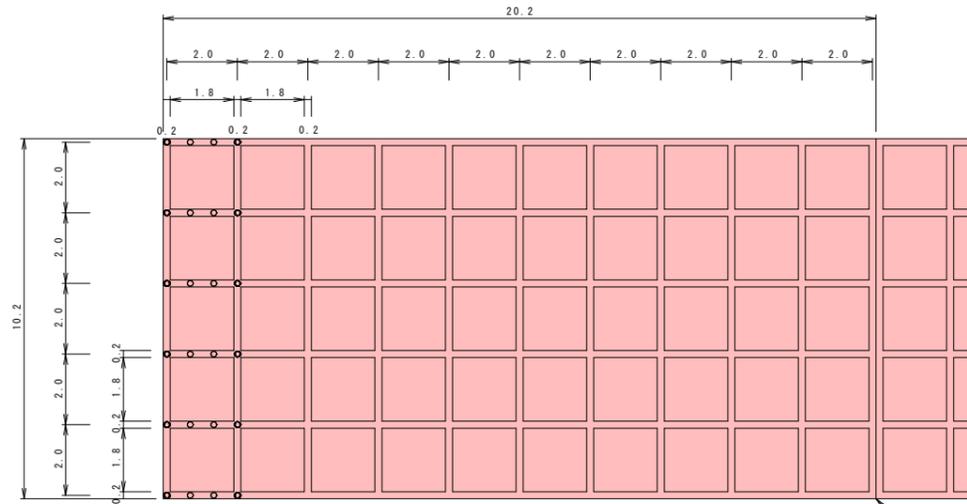
### 実施設計図

(1工区)

鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大塚3地区補正R7-1工区)
河川名	大塚3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	第6号・第7号縦排水路工
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 19 葉 第 9 号

# 法枠工標準図

現場吹付法枠工標準図  
F200@2000 S=1:100

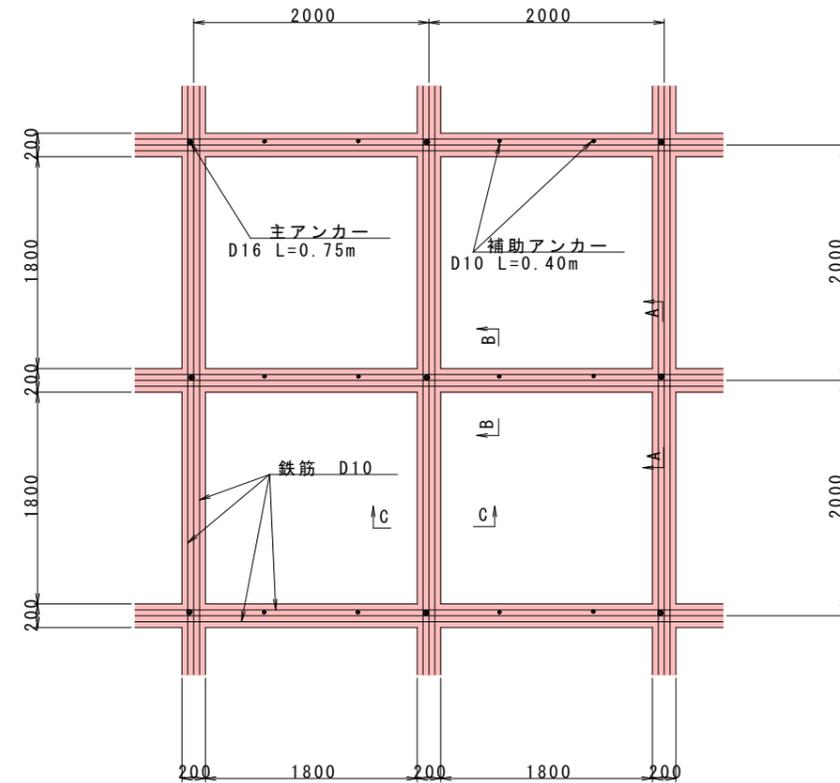


法枠工 (F200@2000) 単位数量表

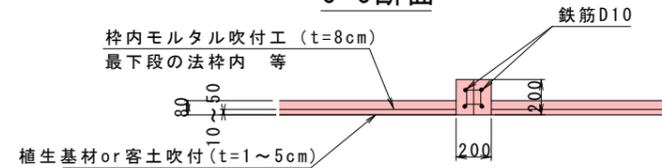
名称	規格	計算式	412.08m2当り	100.00m2当り	単位
面積		10.20×20.20×2	412.080	100.000	m2
枠長		(10.2×11+1.8×6×10) × 2	440.400	106.872	m
型枠		(10.2×11+1.8×6×10) × 2	440.400	106.872	m
モルタル		{ (10.2×11+1.8×6×10) × 0.2×0.2 } × 2	17.616	4.275	m3
鉄筋	D10	{ (10.1×4×11+20.1×4×6) × 0.56 } × 2	1038.016	251.897	kg
主アンカー	D16	(6×11) × 2	132.000	32.000	本
補助アンカー	D10	(6×2×10) × 2	240.000	58.000	本
目地材		10.2×0.2	2.040	0.495	m2
ラス金網	φ2 50×50mm 突出タイプ(全面張)		412.080	100.000	m2
中詰面積	モルタル吹付部	1.80×1.80×5×10×2	324.000	78.625	m2
枠内比率	モルタル吹付部	324.00÷412.08 (養生基材吹付部は枠内面積単位数量表参照)	0.786	0.786	
枠比率		(440.4×0.2) ÷ 412.08	0.214	0.214	

現場吹付法枠工詳細図  
F200@2000 S=1:50

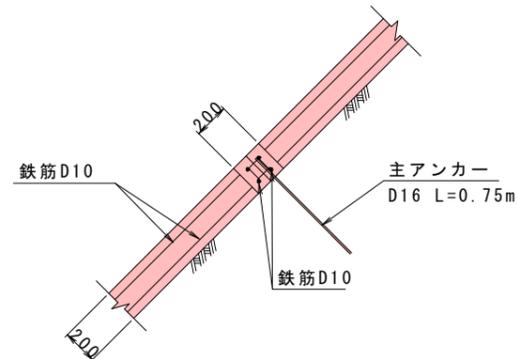
平面図



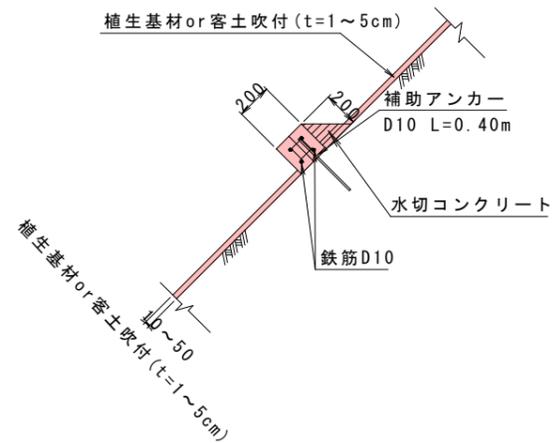
C-C断面



A-A断面



B-B断面



枠内面積単位数量表

法勾配	枠幅	法枠	計算式	412.08m2当り	100m2当り
0.600	0.200	2.000	(1.80-0.12) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 302.40	302.40	73.38
0.800	0.200	2.000	(1.80-0.16) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 295.20	295.20	71.64
1.000	0.200	2.000	(1.80-0.20) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 288.00	288.00	69.89
1.100	0.200	2.000	(1.80-0.22) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 284.40	284.40	69.02
1.200	0.200	2.000	(1.80-0.24) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 280.80	280.80	68.14
1.400	0.200	2.000	(1.80-0.28) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 273.60	273.60	66.39
1.500	0.200	2.000	(1.80-0.30) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 270.00	270.00	65.52
1.600	0.200	2.000	(1.80-0.32) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 266.40	266.40	64.64

水切コンクリート単位数量表

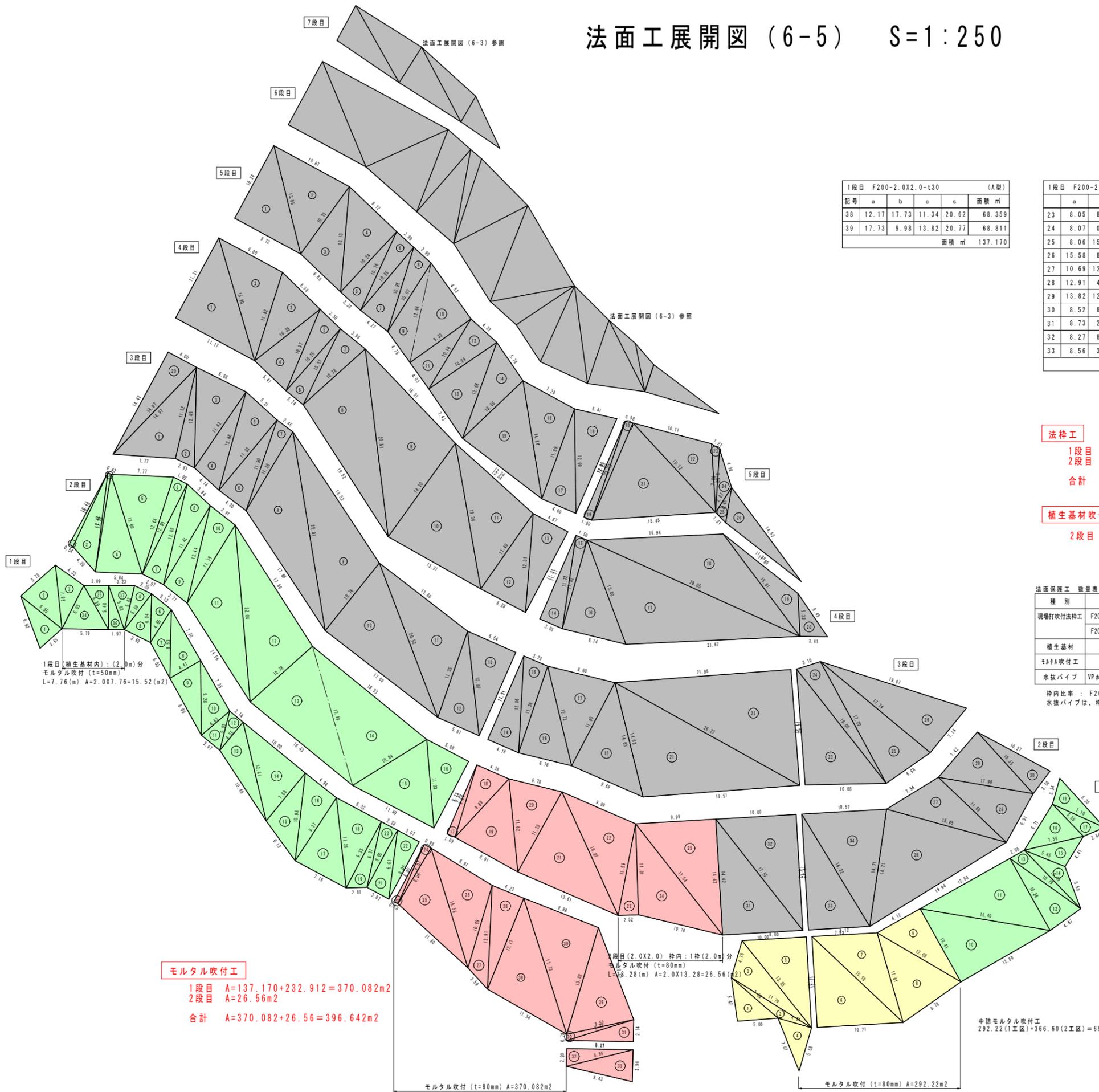
法勾配	枠幅	法枠	計算式	412.08m2当り	100m2当り
0.600	0.200	2.000	(0.12 × 0.20 × 1/2) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 2.16	2.16	0.52
0.800	0.200	2.000	(0.16 × 0.20 × 1/2) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 2.88	2.88	0.70
1.000	0.200	2.000	(0.20 × 0.20 × 1/2) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 3.60	3.60	0.87
1.100	0.200	2.000	(0.22 × 0.20 × 1/2) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 3.96	3.96	0.96
1.200	0.200	2.000	(0.24 × 0.20 × 1/2) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 4.32	4.32	1.05
1.400	0.200	2.000	(0.28 × 0.20 × 1/2) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 5.04	5.04	1.22
1.500	0.200	2.000	(0.30 × 0.20 × 1/2) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 5.40	5.40	1.31
1.600	0.200	2.000	(0.32 × 0.20 × 1/2) × 1.80 × 5 × 10 × 2 = 5.76	5.76	1.40

## 実施設計図

鹿児島県

工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大峯3地区補正R7-1工区)
河川名	大峯3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	現場吹付法枠工標準図(3-1)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 10 号

# 法面工展開図 (6-5) S=1:250



1段目 F200-2.0X2.0-t30 (A型)					
記号	a	b	c	s	面積 m <sup>2</sup>
38	12.17	17.73	11.34	20.62	68.359
39	17.73	9.98	13.82	20.77	68.811
					面積 m <sup>2</sup> 137.170

1段目 F200-2.0X2.0-t30 (A型)					
記号	a	b	c	s	面積 m <sup>2</sup>
23	8.05	8.07	0.58	8.35	2.334
24	8.07	0.95	8.06	8.54	3.824
25	8.06	15.58	11.80	17.72	46.568
26	15.58	8.91	10.69	17.59	46.017
27	10.69	12.91	3.59	13.60	16.533
28	12.91	4.23	12.17	14.66	25.812
29	13.82	12.25	8.52	17.30	51.666
30	8.52	8.73	0.78	9.02	3.283
31	8.73	2.74	8.27	9.87	11.330
32	8.27	8.56	2.20	9.52	9.145
33	8.56	3.96	8.43	10.48	16.400
					面積 m <sup>2</sup> 232.912

2段目 F200-2.0X2.0-t30 (A型)					
記号	a	b	c	s	面積 m <sup>2</sup>
17	9.33	1.09	9.39	9.91	5.134
18	9.39	4.36	9.89	11.82	20.336
19	9.89	8.91	11.62	15.21	42.780
20	11.62	6.78	11.36	14.88	37.190
21	11.36	13.61	16.87	20.92	76.948
22	16.87	9.99	11.59	19.23	56.602
23	11.59	2.52	11.31	12.71	14.251
24	11.31	17.54	10.76	19.81	58.815
25	17.54	9.99	14.42	20.98	72.133
					面積 m <sup>2</sup> 384.189

### 法枠工

1段目 A=137.170+232.912=370.082m<sup>2</sup>  
 2段目 A=384.189m<sup>2</sup>  
 合計 A=370.082+384.189=754.27m<sup>2</sup>

### 植生基材吹付工

2段目 384.189-26.56=357.629m<sup>2</sup>

### 法面保護工 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位
現場打吹付法枠工	F200 2.0X2.0	137.170+232.912+384.189	754.271	754.27 m <sup>2</sup>
	F200 2.0X2.0	0.000	0.000	0.00 m <sup>2</sup>
植生基材	t=3cm	(384.189-26.56) × 0.87	311.137	311.14 m <sup>2</sup>
モルタル吹付工	t=8cm	396.642 × 0.786	311.760	311.76 m <sup>2</sup>
水抜パイプ	VPφ50 L=150mm	292.221/2.0X0.15 × 2 ※2.0m <sup>2</sup> に2箇所	43.833	43.83 m

枠内比率: F200 2.0X2.0=0.786 F300 2.0X2.0=0.691  
 水抜パイプは、枠内をモルタル吹付工で施工した面に対し2.0m<sup>2</sup>に1本(L=150mm)設置する。

### モルタル吹付工

1段目 A=137.170+232.912=370.082m<sup>2</sup>  
 2段目 A=26.56m<sup>2</sup>  
 合計 A=370.082+26.56=396.642m<sup>2</sup>

2段目(2.0X2.0) 枠内: 1枠(2.0m)分  
 モルタル吹付 (t=80mm)  
 L=3.28(m) A=2.0X13.28=26.56(m<sup>2</sup>)

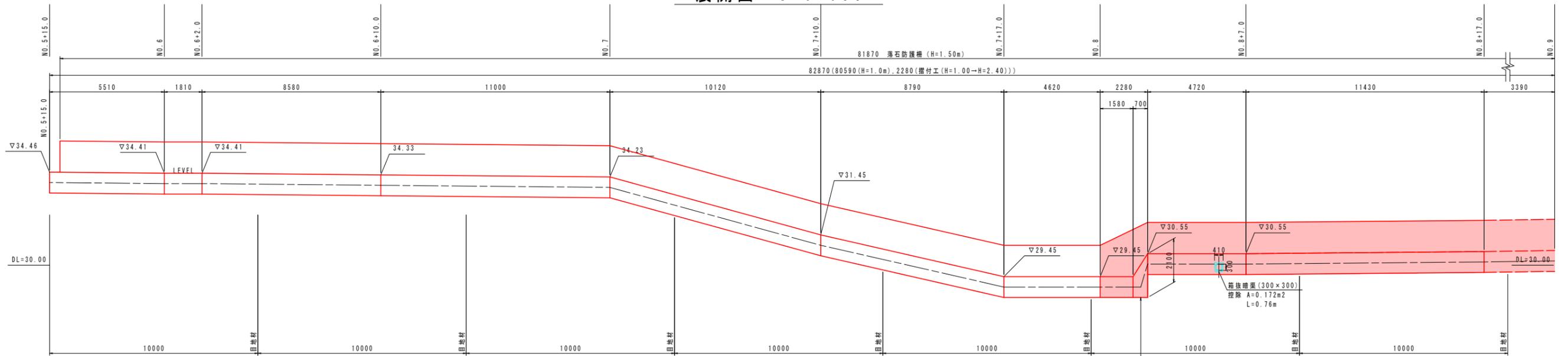
中継モルタル吹付工  
 292.22(1工区)+366.60(2工区)=658.82m<sup>2</sup>

## 実施設計図

(1工区)	
鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大塚3地区補正R7-1工区)
河川名	大塚3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	法面工展開図(6-5)
縮 尺	図示のとおり
図面番号	全 19 葉 第 11 号

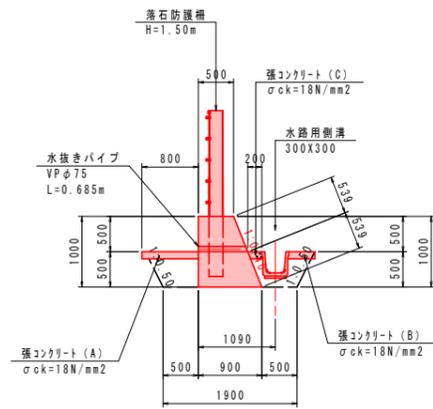
# 第4号斜面下部対策工

展開図 S=1:100

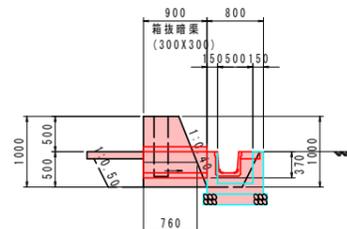


標準断面図 S=1:50  
(H=1.00m 前面勾配1:0.40)

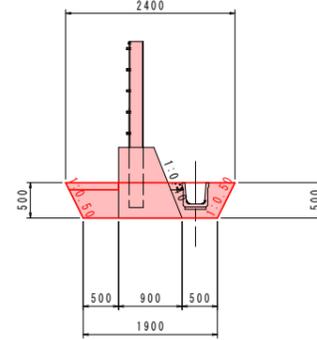
断面図



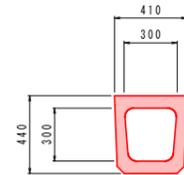
A-A断面図  
(開口部)



土工図



箱拔暗渠 S=1:20  
(300X300)



土工数量 1.0m当たり

種別	規格	数量	単位
床盛	砂質土	1.1	m <sup>3</sup>
埋戻	砂質土	0.5	m <sup>3</sup>
残土処理	砂質土	0.6	m <sup>3</sup>
基礎整正		0.9	m <sup>2</sup>

数量表(300X300) 10m当り

種別	規格	数量	単位
箱拔暗渠	300X300	10.00	m

掘付工(H=1.00→H=2.40)  
 コンクリート: V=1/2X(0.700+1.932)X2.280=3.000(m<sup>3</sup>)  
 残存型枠: A=1/2X(1.539+2.639)X2.280=4.763(m<sup>2</sup>)  
 化粧型枠: A=1/2X(0.589+1.723)X2.280=1.583(m<sup>2</sup>)

第4号斜面下部対策工 数量表 1式当たり

種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	6.17X30.16/10.00+3.000-0.172X0.76	21.478	m <sup>3</sup>
型枠	残存滑面型枠	15.40X30.16/10.00+4.763-0.172X(1.000+1.077)	50.852	m <sup>2</sup>
	残存化粧型枠	5.40X30.16/10.00+1.583	17.869	m <sup>2</sup>
水抜パイプ	VP75	3.43X32.44/10.00	11.127	m
目地材	巧対付 t=10mm	0.70X3	2.100	m <sup>2</sup>
箱拔暗渠	300X300	0.90	0.900	m
強コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	強コンクリート求積図にて計上。	-	m <sup>2</sup>

第4号斜面下部対策工 土工数量 1式当たり

種別	規格	計算式	数量	単位
床盛	砂質土	32.44X1.1	35.7	m <sup>3</sup>
埋戻	砂質土	32.44X0.5	16.2	m <sup>3</sup>
残土処理	砂質土	35.7-16.2/0.9	17.7	m <sup>3</sup>
基礎整正		30.16X0.90+2.281/2X(0.90+1.34)	29.7	m <sup>2</sup>

強コンクリートは、別途求積図にて計上。

【平板載荷位置における必要地耐力】  
q=30 (kN/m<sup>2</sup>) 以上

斜面下部対策工 数量表 (H=1.00m) 10m当り

種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	1/2X(0.50+0.90)X1.00X10.0-(15.400+5.400)X0.040	6.168	m <sup>3</sup>
型枠	残存滑面型枠	(1.00+0.54)X10.0	15.400	m <sup>2</sup>
	残存化粧型枠	0.54X10.0	5.400	m <sup>2</sup>
水抜パイプ	VP75	0.685X10.0/2.0	3.425	m
目地材	巧対付 t=10mm	1/2X(0.50+0.90)X1.00	0.700	m <sup>2</sup>
強コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	(0.80+0.20)X10.00	10.000	m <sup>2</sup>

(注)  
 擁壁下面については、施工前(床盛後)平板載荷試験を実施し、必要地盤の支持力度を確認すること。  
 擁壁最大地盤反力: 28.73 (kN/m<sup>2</sup>) 擁壁作用鉛直力: 18.56 (kN)

実施設計図

第4号斜面下部対策工延長  
 L=2.28+4.72+11.430+3.39+10.620 = 32.44m

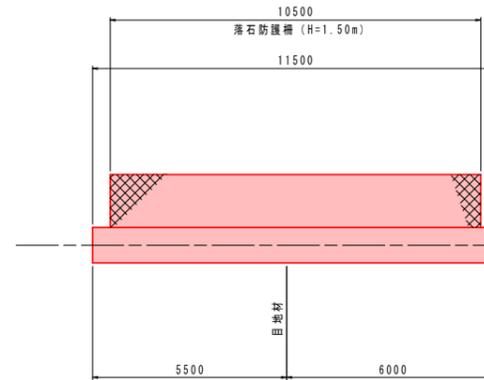
落石防護柵延長  
 L=32.44-0.5 = 31.94m

(1工区) 鹿 児 島 県

工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大峯3地区補正R7-1工区)
河川名	大峯3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	第4号斜面下部対策工
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 19 葉 第 12 号

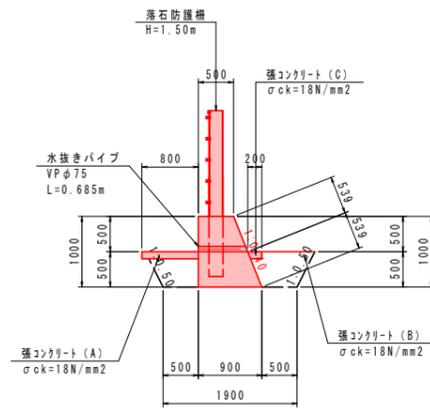
# 第8号斜面下部対策工

展開図 S=1:100



標準断面図 S=1:50  
(H=1.00m 前面勾配1:0.40)

## 断面図



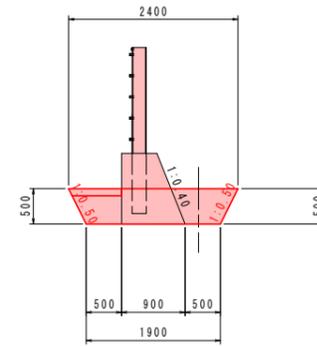
強コンクリートは、別途求積図にて計上。

【平板載荷位置における必要地耐力】  
q=30 (kN/m<sup>2</sup>) 以上

種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	1/2X(0.50+0.90)X1.00X10.0-(15.400+5.400)X0.040	6.168	m <sup>3</sup>
型枠	残存滑面型枠	(1.00+0.54)X10.0	15.400	m <sup>2</sup>
	残存化粧型枠	0.54X10.0	5.400	m <sup>2</sup>
水抜きパイプ	VP75	0.685X10.0/2.0	3.425	m
目地材	巧対付 t=10mm	1/2X(0.50+0.90)X1.00	0.700	m <sup>2</sup>
強コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	(0.80+0.20)X10.00	10.000	m <sup>2</sup>

(注)  
擁壁下面については、施工前(床掘後)平板載荷試験を実施し、必要地盤の支持力度を確認すること。  
擁壁最大地盤反力: 28.73 (kN/m<sup>2</sup>) 擁壁作用鉛直力: 18.56 (kN)

## 土工図



種別	規格	数量	単位
床掘	砂質土	1.1	m <sup>3</sup>
埋戻	砂質土	0.6	m <sup>3</sup>
残土処理	砂質土	0.6	m <sup>3</sup>
基面整正		0.9	m <sup>2</sup>

種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	6.17X11.50/10.00	7.096	m <sup>3</sup>
型枠	残存滑面型枠	15.40X11.50/10.00	17.710	m <sup>2</sup>
	残存化粧型枠	5.40X11.50/10.00	6.210	m <sup>2</sup>
水抜きパイプ	VP75	3.43X11.50/10.00	3.945	m
目地材	巧対付 t=10mm	0.70X11	0.700	m <sup>2</sup>
強コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	強コンクリート求積図にて計上。	-	m <sup>2</sup>

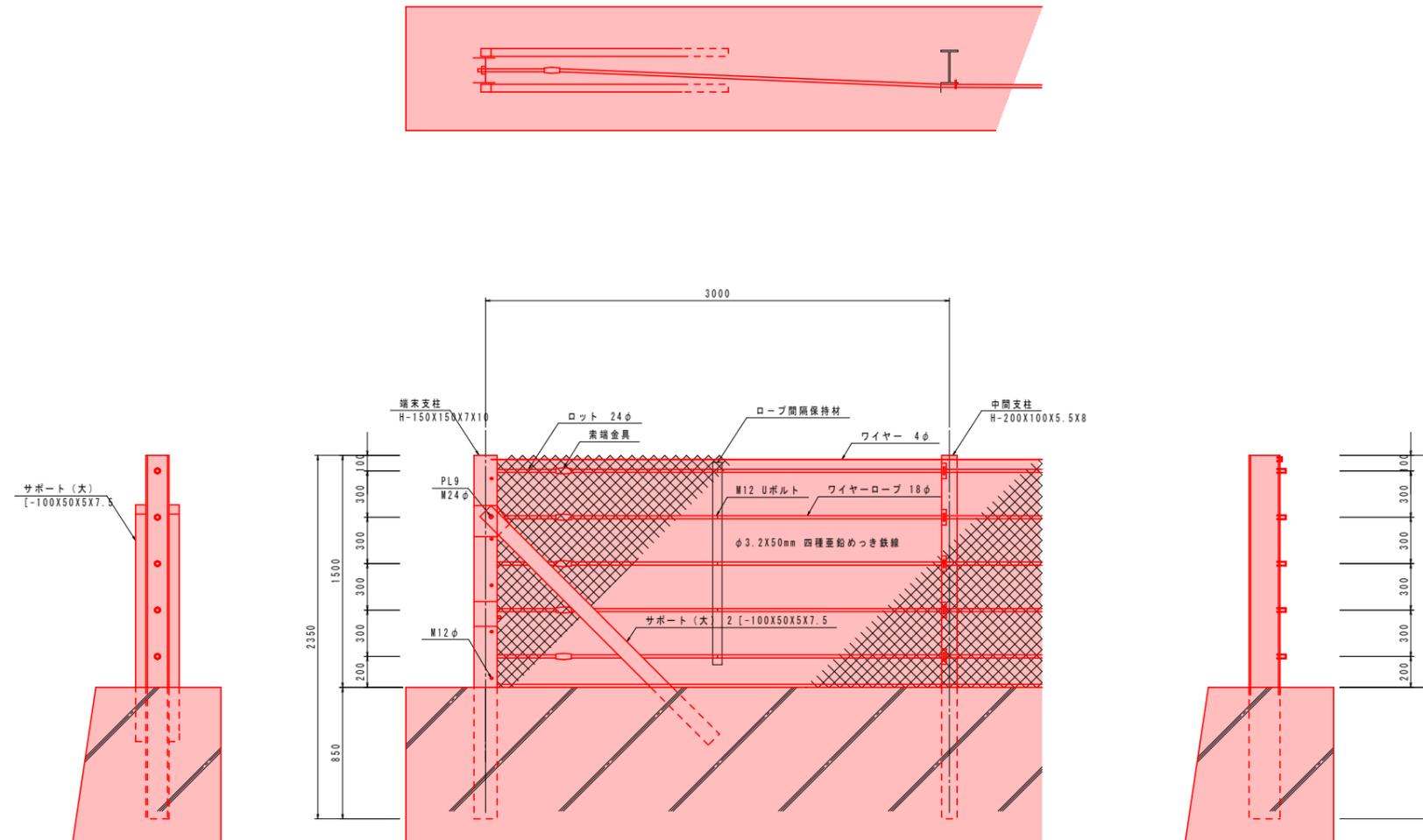
種別	規格	計算式	数量	単位
床掘	砂質土	11.50X1.1	12.7	m <sup>3</sup>
埋戻	砂質土	11.50X0.6	6.9	m <sup>3</sup>
残土処理	砂質土	12.7-6.9/0.9	5.0	m <sup>3</sup>
基面整正		11.50X0.9	10.4	m <sup>2</sup>

## 実施設計図

(1工区)

鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大塚3地区補正R7-1工区)
河川名	大塚3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	第8号斜面下部対策工
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 19 葉 第 13 号

落石防護柵工 S=1:20  
(H=1.50m)



実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大峯3地区補正R7-1工区)
河川名	大峯3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	落石防護柵工
縮尺	S=1:20
図面番号	全 19 案 第 14 号

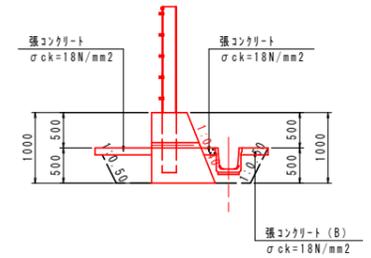
# 張コンクリート工求積図 S=1:500



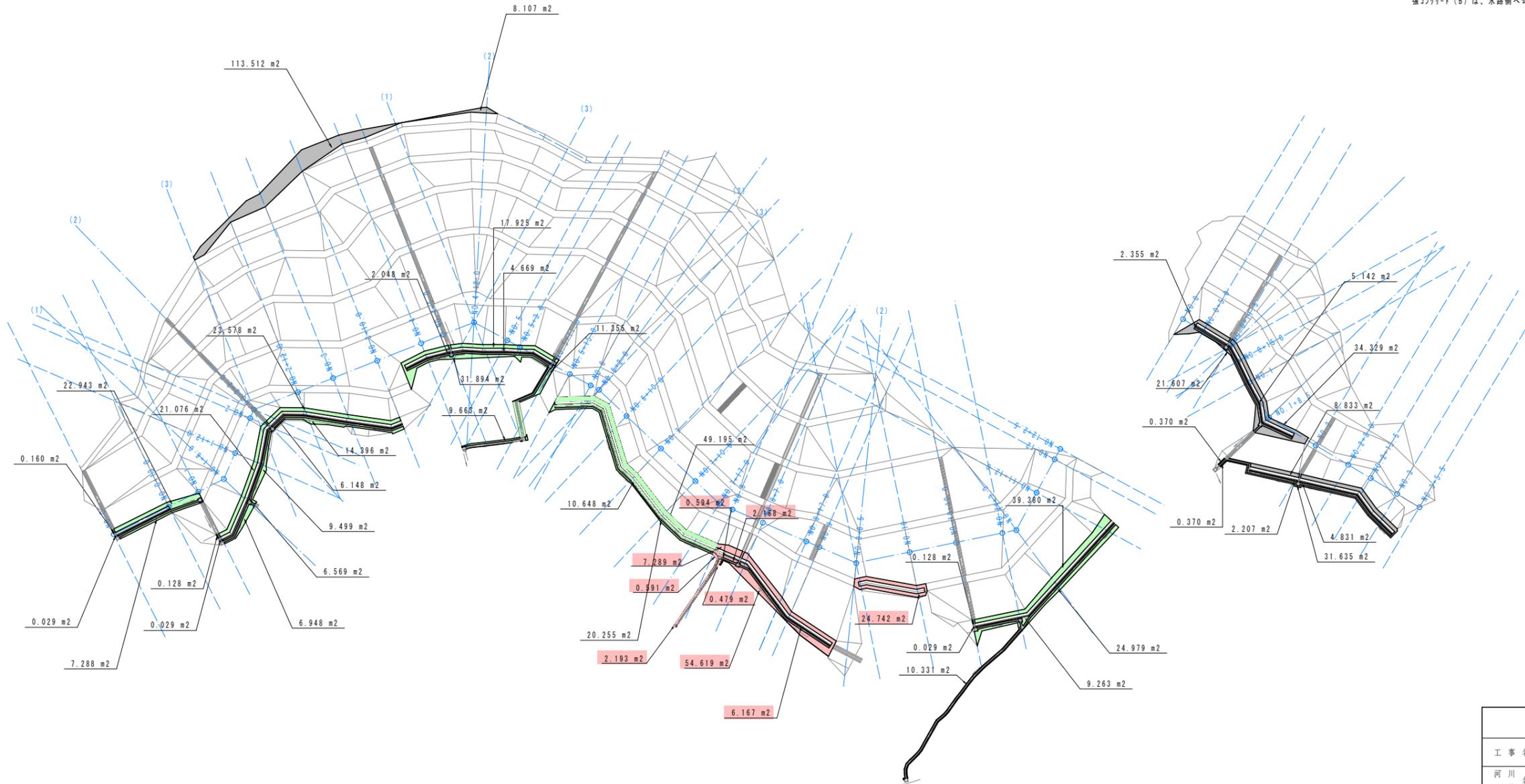
標準断面図 S=1:50  
(H=1.00m 前面勾配1:0.40)

種別	規格	計算式	数量	単位	1.0箇所当たり	
コンクリート	σck=18N/mm2 t=10cm	0.160+22.943+0.029+7.288	30.420		(第1号斜面下部対策工)	
		0.128+21.076+23.578+14.396+6.148+9.499+6.569+6.948+0.029	88.371		(第2号斜面下部対策工)	
		2.048+17.925+4.669+31.864+9.663+11.355	77.524		(第3号斜面下部対策工)	
		10.648+20.255+0.479+54.619+6.167+2.168+0.594+49.195	144.125		(第4号斜面下部対策工)	
		0.128+39.380+24.979+9.263+10.331+0.029	84.110		(第5号斜面下部対策工)	
		24.742	24.742		(第8号斜面下部対策工)	
		113.512+8.107	121.619	570.91	m2	(斜面上部)

種別	規格	計算式	数量	単位	1.0箇所当たり
コンクリート	σck=18N/mm2 t=10cm	2.355+5.142+34.361+21.639	63.497		(第6号斜面下部対策工)
		0.370+0.370+8.833+4.831+31.635+2.207	48.246	111.74	m2



本図面での求積は、張コンクリート(A)、(B)、(C(集水機移行部))である。  
張コンクリート(B)は、水路側へ勾配を持たせて施工すること。



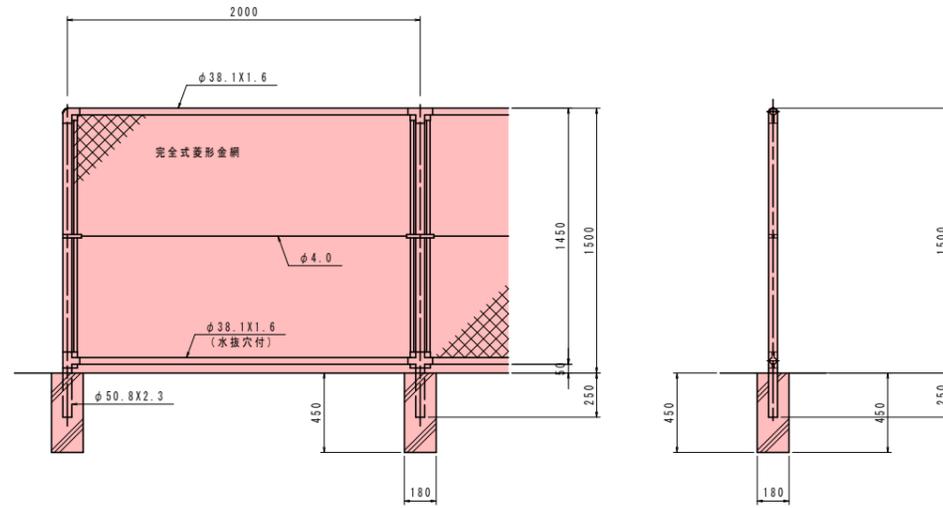
張コンクリート面積 (補正R7-1工区)  
A=7.289+0.591+2.193+0.479+54.619+6.167+2.168+0.594+24.742=98.842m2

## 実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大峯3地区補正R7-1工区)
河川名	大峯3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	張コンクリート工求積図
縮尺	S=1:500
図面番号	全 19 葉 第 15 号

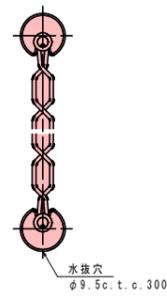
# 安全施設工 S=1:20

## 進入防止柵 (H=1500)



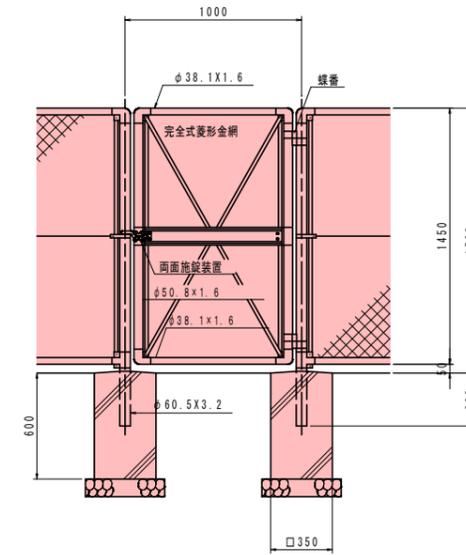
設計条件  
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。  
備考  
1. 外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。

### 胴縁に金網取付断面図

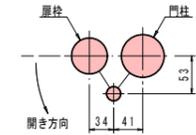


種別	規格	計算式	数量	単位
進入防護柵	H=1500		10.0	m
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.18 \times 0.18 \times 0.45 - 1/4 \times 0.05 \times 0.05 \times \pi \times 0.25) \times 5$	0.07	m <sup>3</sup>
型枠	小型構造物	0.18x0.45x4x5	1.62	m <sup>2</sup>

## 片開き門扉 H1500xW1000



### 門柱・扉枠位置関係図



設計条件  
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。  
備考  
1. 外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。  
本図門扉は片側180°開きとする。

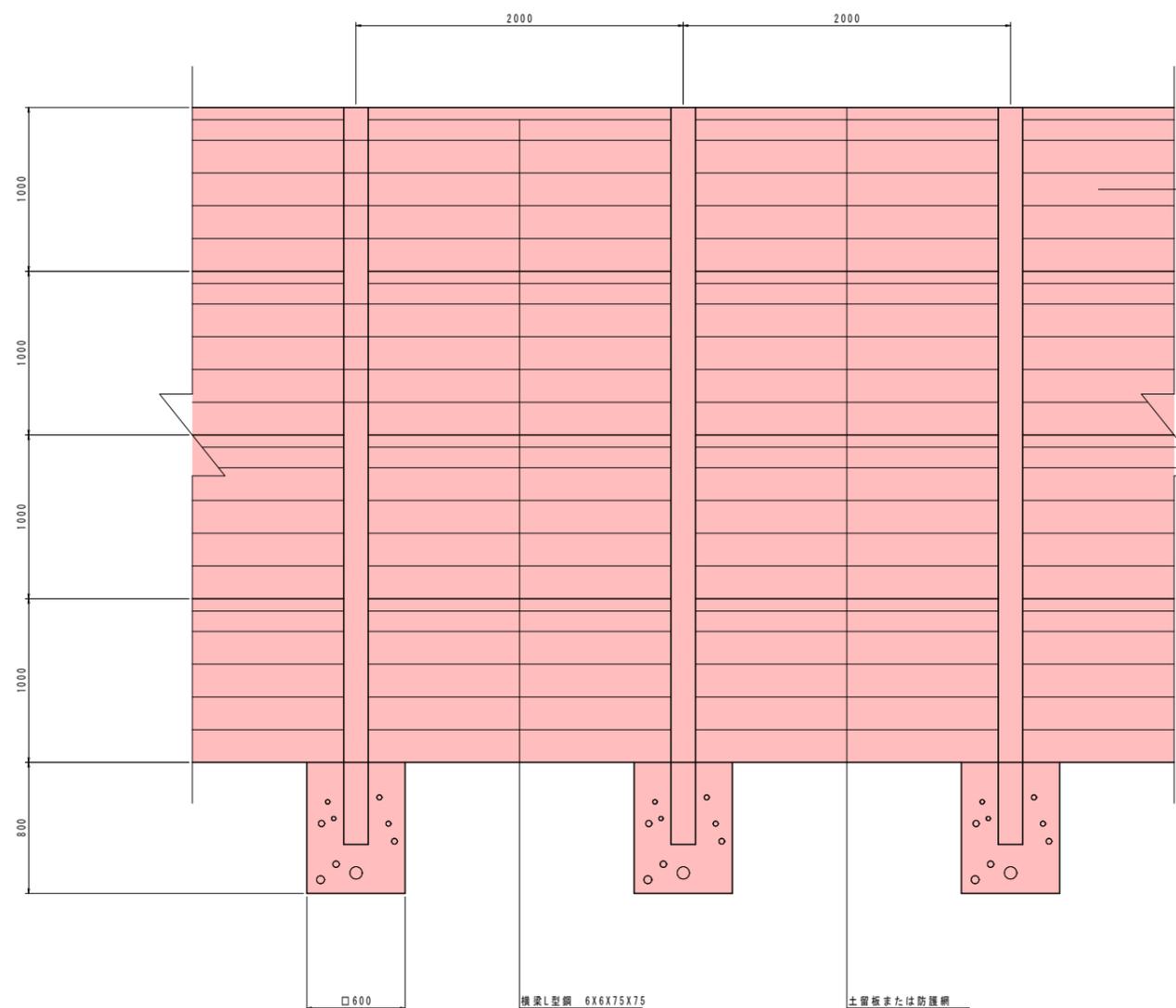
種別	規格	計算式	数量	単位
片開き門扉	H=1500	1500(H)X1000(W)	1.0	個
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.35 \times 0.35 \times 0.60 - 1/4 \times 0.06 \times 0.06 \times \pi \times 0.30) \times 2$	0.145	m <sup>3</sup>
型枠	小型構造物	0.35x0.60x4x2	1.680	m <sup>2</sup>

## 実施設計図

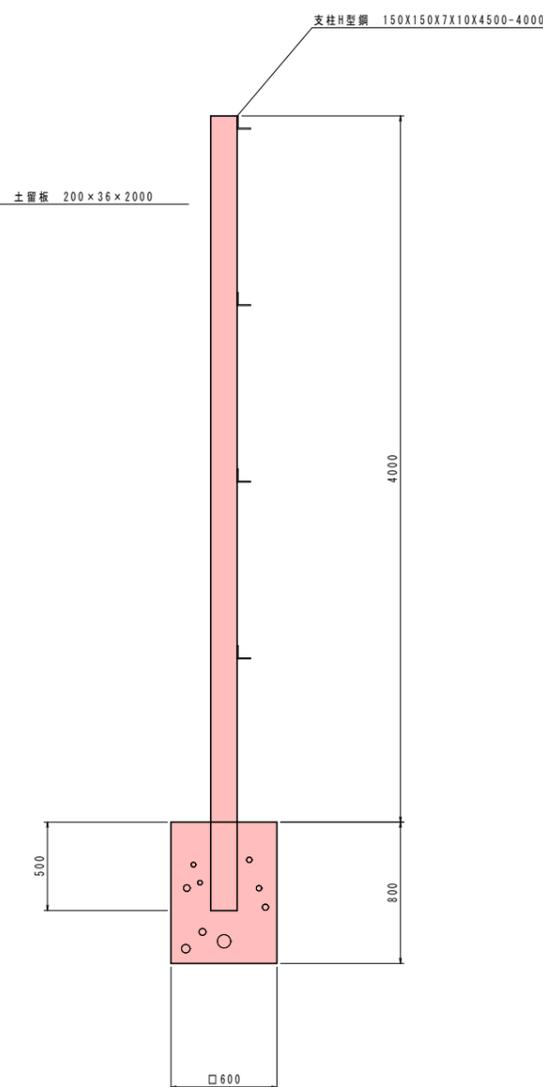
鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大峯3地区補正R7-1工区)
河川名	大峯3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	安全施設工
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 19 葉 第 16 号

# 仮設防護柵工 S=1:20

正面図

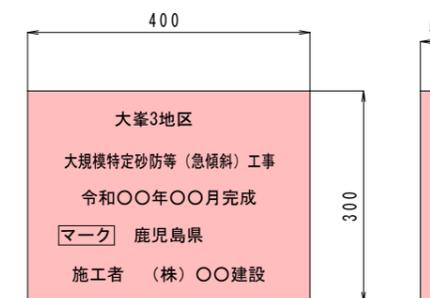


側面図

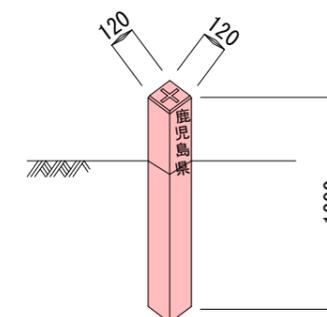


# 付属物工

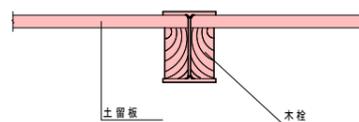
名称板 S=1:5



境界柱 S=1:20



断面図 S=1:10

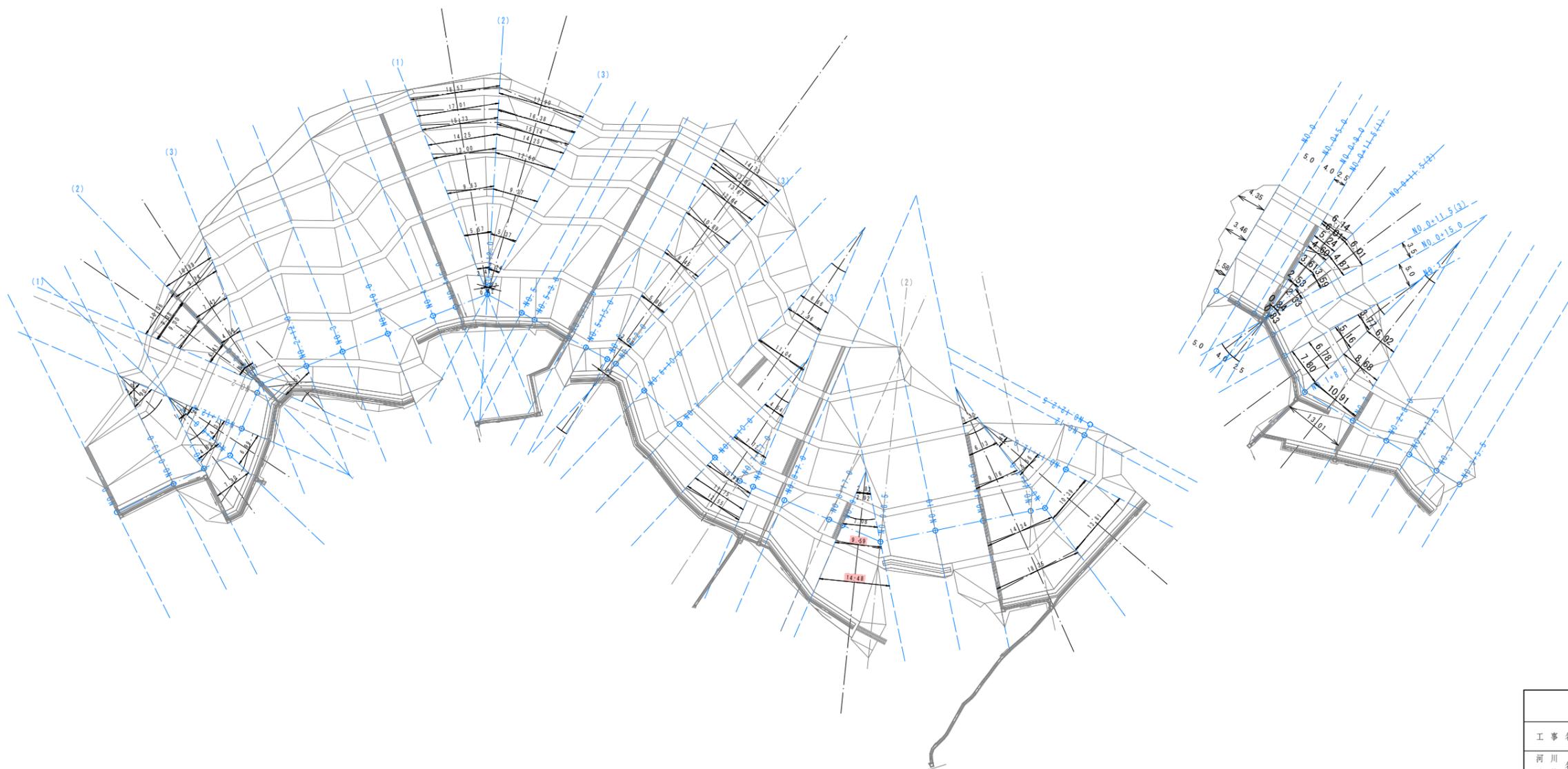


仮設防護柵工 数量表		10.0m当たり			
種別	規格	計算式	数量	単位	
床堀	普通土	0.60X0.60X0.80X6	1.728	1.73	m <sup>3</sup>
埋戻し	普通土	0.60X0.60X0.80X6	1.728	1.73	m <sup>3</sup>
支柱	H型钢	150X150X7X10X4500-4000	31.1(kg/m)X4.50X6/1000	0.840	0.84
横梁	L型钢	6X6X75X75	6.85(kg/m)X2.00X4X5/1000	0.274	0.27
土留板	松板厚3.6cm	200X36X2000	4.00X10.00X0.036	1.440	1.44
基礎コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	0.60X0.60X0.80X6	1.728	1.73	m <sup>3</sup>

## 実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大峯3地区補正R7-1工区)
河川名	大峯3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	仮設防護柵工・付属物工
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 19 葉 第 17 号

# 土工偏心算出図 S=1:500



## 実施設計図

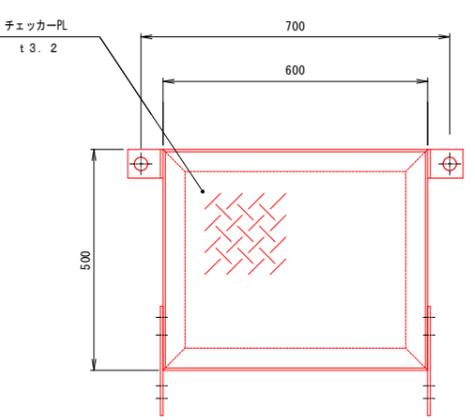
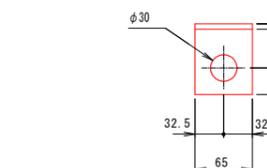
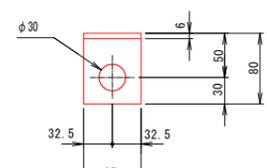
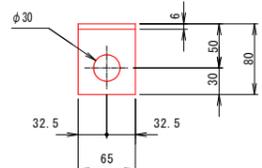
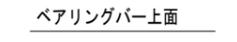
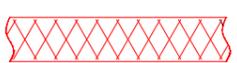
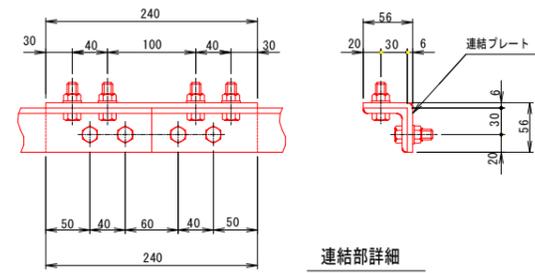
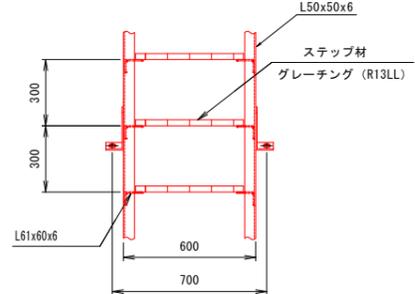
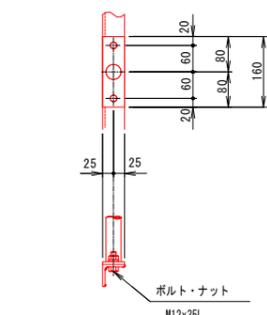
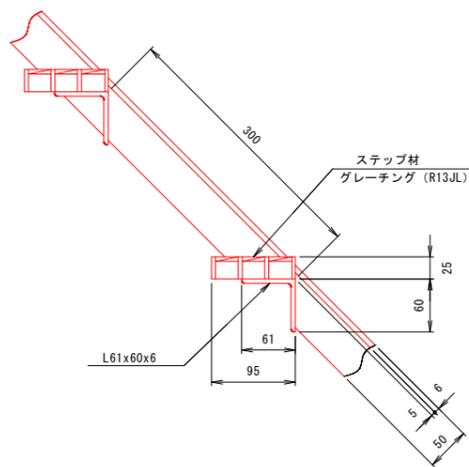
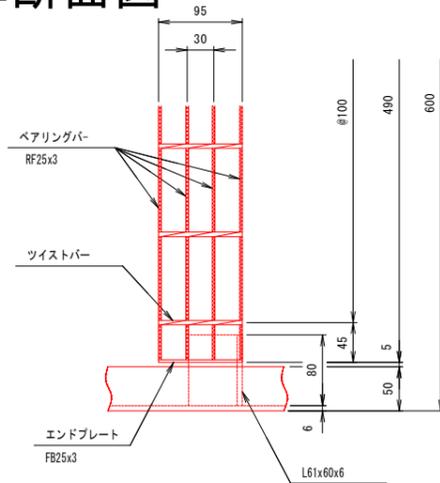
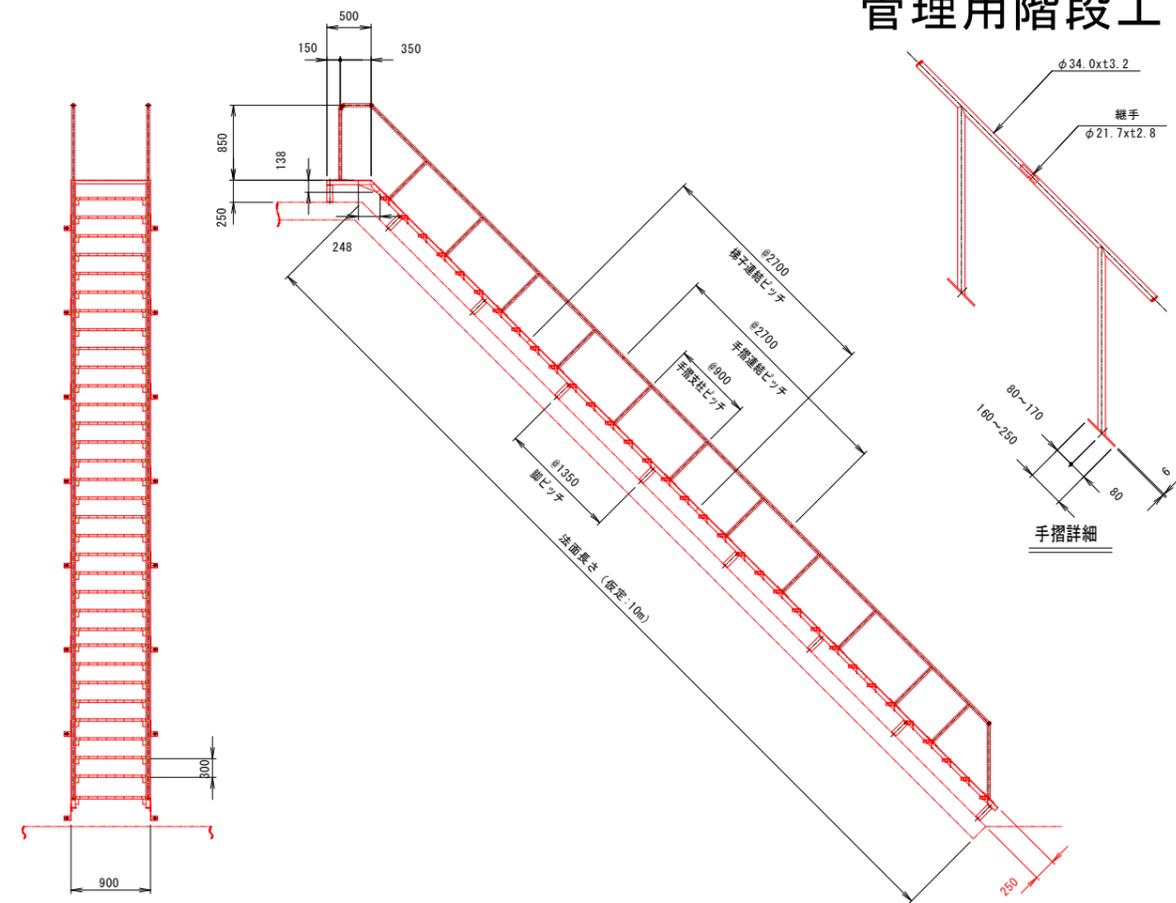
鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等（急傾斜）工事（大峯3地区補正R7-1工区）
河川名	大峯3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	土工偏心算出図
縮尺	S=1:500
図面番号	全 19 案 第 18 号

# 管理用階段工 標準断面図

材料表(法長10m 勾配1:1 参考)

( 組分を示す )

品名	寸法	単位重量	数量	重量	備考	
梯子	L型鋼	L50x50x6x10000L	4.43kg/m	2	88.6	
	ステップ受材	L61x60x6x80	5.43kg/m	66	28.7	
	ステップ材	グレーチング (R13JL) 95x490	1.36kg/枚	33	44.9	
	連結プレート	t6x参106x240	1.2kg/組	6	7.2	
踊り場	ボルト、ナット、SW、W	M12x35L	0.1kg/組	50	5.0	数量5%含む HDZ35
	L型鋼	L50x50x6x2200L	4.43kg/m	1	9.7	
	チェッカープレート	PL3.2x490x590	26.80kg/m <sup>2</sup>	1	7.7	HDZ45
	連結金具	PL6x138x248	47.10kg/m <sup>2</sup>	2	3.2	
脚	ボルト、ナット、SW、W	M12x35L	0.1kg/組	8	0.8	数量5%含む HDZ35
	脚	FB65x6x100L	3.06kg/m	18	5.5	
	脚	FB65x6x264L	3.06kg/m	18	14.5	
	ボルト、ナット、SW、W	M12x35L	0.1kg/組	38	3.8	数量5%含む HDZ35
	アンカーボルト、ナット、SW、W	M22x200L	0.8kg/組	2	1.6	ホールインアンカー HDZ35
	アンカーボルト、Wナット、SW、2W	M22x1500L	6.2kg/組	16	99.2	HDZ35
手摺	手摺	φ34.0x3.2x18486L	2.43kg/m	2	89.8	HDZ45
	手摺	φ21.7x2.3x100L	0.1kg/本	8	0.8	HDZ35
	手摺取付板	FB50x6x160L	2.36kg/m	2	0.8	
	手摺取付板	FB50x6x170L	2.36kg/m	24	9.6	
ボルト、ナット、SW、W	M12x35L	0.1kg/組	55	5.5	数量5%含む HDZ35	
総重量			426.9	kg/組		



- 注 記
- 1) 特記なき材質は全てSS400相当品 [溶融亜鉛メッキ (HDZ55)] とする。
  - 2) 勾配の変更により踊り場の設置、又は梯子の分割を行う。
  - 3) コンクリートアンカー使用部のコンクリートの厚みは150mm以上とする。
  - 4) コンクリートの厚みが150mm未満の際はホールインアンカーを使用しない事
  - 5) セメントミルクの設計強度は $f_c=2.4N/mm^2$ 以上とする。

## 実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	令和7年度 大規模特定砂防等(急傾斜)工事(大峯3地区補正R7-1工区)
河川名	大峯3地区
工事箇所	鹿児島市 田上8丁目 地内
図面種類	管理用階段工 標準断面図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 19 号

アンカー部詳細  
コンクリート及び硬岩に適用  
埋込穴φ30 深さ100mm  
踊り場脚固定用(仮定)

アンカー部詳細  
土砂に適用(N=10を想定)  
有効埋込深さ1500mm  
踊り場脚固定用(仮定)  
※コンクリート厚150mm未満の場合

アンカー部詳細  
土砂に適用(N=10を想定)  
有効埋込深さ1500mm  
法面脚固定用(仮定)